



職員等人権同和問題

研修会を開催しました

12月1日(水)

ほのぼのひだまりホールを会場に、男女共同参画センター登録講師の来田裕子さんを講師に招いて研修を行い、「男女共同参画」をテーマに毎日ガッツピーになる心の習慣について学びました。

まずは、幸せとはどんな定義という所から考えました。人によつては、環境やお金、家庭や健康であるかもしれませんが、しかし、やはり良い人間関係をつくるのが最も重要ということでした。

次に、幸せのために一人ひとりが出来ること、小さな習慣7つについて教えていただきました。



研修のようす

その中の一つに、「プチ目標を持つ」ということがありました。やりたいことリストを作成し、出来たことから消していくということがすぐに実践につながりそうでした。

参加者からは「心の持ち方で1日の過ごし方が変えられると気づいた」「10年日記をつけてみたい」「相手の立場に立って発言してみたい」などの声が上がっていました。

日頃からネガティブにならず、良いイメージを持って生活していく事が幸せにつながると再認識できる研修でした。

智頭町女性研究集会で

学びました!

12月5日(日)

総合センターを会場に、日野町の高田美樹さんを講師に迎え、高田さんが受けた被差別体験をもとに差別との闘い方について語っていただきました。様々な出会いを通して柔軟な対応をされる姿に多くの人が共感を覚えたようです。

参加者からは、「講師の実体験を聞き、差別はまだあるということ、差別をなくすにはどうすればよいのか考える機会となった」「差別をなくすには、自分の人生を輝きながら生きることに、それが幸せにつながる」という言葉に感動した」などの感想があり、改めて考えさせられる講演でした。



高田美樹さん

【第48回】部落解放智頭町研究集会のおしらせ

日時 2月27日(日) 午後1時～3時
 場所 智頭町保健医療福祉センターほのぼの ひだまりホール
 内容 「全国水平社 100周年を迎えて～差別解消への取り組みを振り返って～」
 講師 部落解放同盟智頭町協議会 議長 中田幸雄さん

